



▲ウェルカムボードで清水さん(写真左)を出迎え

中学生テメキュラ市 訪問記②

町内3校の中学生7人が、7月27日から8月5日までの10日間、米国テメキュラ市を訪問しホームステイをしました。数回に分けて、生徒の感想の一部を紹介しています。

ホストファミリーと 過ごした時間が一番心に 大山中3年 清水みもい

アメリカに滞在した十日間は
すぐ、すぐすぐ楽しく
であつという間でした。一番心
に残っているのは、ホストファ
ミリーと過ごした時間です。

お母さんは、料理が上手くて、
いろいろな料理を作ってくれま

した。朝食で食べたパンみたい
なのがおいしかったです。3日
目に私がグラタンを作りました。
牛乳が薄くて、水っぽくなって
しまったけど、おいしいって言っ
てくれたのでよかったです。

ナタリー、ブレアナ、オリビ
アとは、たくさん話をしました。
私が英語を理解できないときに

は、日本語を調べてくれたり、
逆に、「これ、日本語でなんて
いうの?」と聞かれたりしまし

た。アメリカに行つてすぐのと
きには、なかなか英語も分から
なくて苦労したけど、だんだん

聞き取れるようになっていくの
が実感できて、それがすごくう
れしかったです。

また、想像していたことと違
うことがたくさんありました。

まずは、日本茶に砂糖を入れて
いたことです。「私たちは、甘
いのが好きなの」と言つて説明

してくれました。確かに、ココ
アもケーキも、すごく甘かった
ので納得できました。私は、比

較的薄味の方が好きなので、
きつかったです。

英語で「オーマイガー!」と
いうのをよく聞きますが、「オー
マイガッシュ!」と言つていた

のに驚きました。調べてみると、
地方などによって、言い方がい
ろいろあるそうです。高速道路

が無料だったし、何車線もあつ
て広かったです。学校も日本と
は全然違いました。教科書が有

料で、すごく高いのにびっくり
しました。

本場の英語を体感して、英語
がもつと好きになりました。こ
れから、たくさん勉強して、ま
たホストファミリーに会いに行
きたいです。今度は、たくさん
会話がしたいです。また、私は

スキーという特技を生かして外
国に行くことに憧れています。

今回のこの経験を、この先、生
かしていきたいなと思います。

これからも、メールや手紙な
どを続けていつて、ずっと友達
でいたいです。

中山中3年 前田悠里

たくさんの人と話せた!
私がアメリカに行つて思い出
に残ったことは、たくさんあつ

て書ききれないくらいです。
まず、長時間飛行機に乗った

こと、寝るときになぜか人が英
語で話している声の中でグ
ルグル回つていたこと、海や動

物園に行つて、家族で遊んだこ
と、焼きそばを作つたこと、ピ
アノを弾いたこと、本当にたく
さんあります。

私はたくさんの人と話をす
ることを目標にアメリカへ行きま
した。本当にそれが達成したん

だと気づいたときには、うれし
くてしょうがなかったです。ホ
ストファミリーとはもちろん、

他のホストファミリーの方々
とも話しました。特に私を一人車
に乗せて移動をしてくださつた



▲ホストファミリーのスペックさん一家と

と話をしました。韓国のことを
話したり、学校のことを話した
りもしました。

テメキュラの方はとても優し
くて、一週間だけだったのに、
帰りたくなるくらい親切に

してもらいました。すべての人々
が優しく、そのまま持つて帰
りたいくらいでした。

ホームステイでしかできない
ことをこの一週間で学ぶことが
できました。英語でコミュニケーション

をするのが大好きな私
だったので、アメリカに行つて
話をしたこと、それは本当に私

の誇りです。ホテルに泊まつて
いてもできない、手作りのご飯
を食べたり、自分専用のトイレ

とシャワーが使えたり、庭で遊
んだり、ハンドルが左の車に乗つ
て流行の音楽を聴いたり、本当

に一生に一度の貴重な体験をす
ることができました。

私はテメキュラの方々が一
生懸命に英語を話す私をゆつくり
と目を見ながら聞いてくれたこ

とを忘れません。また、アメリ
カに行けるように努力し、社会
に貢献したいと思つています。

この体験を生かし、今後の生活
に役立てていきたいです。

17 平成22年11月号